

# 進路だより

【二年生版 第七号】 2015.12.22 Tue  
三重県立津西高等学校 進路指導部



## 今年のことは、今年のうちに

今日で2年生2学期が終わります。2015年、やり残したことはありませんか？

期末テストが返ってきて、模試が返ってきて、授業はどんどん進んで…なかなか自分の思うように進められていないこともあるのではないのでしょうか。明日から冬休みです。今年やるべきだったこと・今年のうちにやっておきたかったことは、ぜひとも今年のうちにやっておきましょう。もちろん宿題もしっかりと計画的に。生活習慣を乱さないように自己管理も忘れずに。

さて、今年の4月、2年生最初の学年集会で中西先生がお話されたことを覚えていますか？

“夢は大きく”ということ始まり、模試の判定も“Eは「いける」のE”“Dは「できる」のD”ということ『全国に目を向けながら、自分の力を低く見ずに、成功をイメージすること』とお話してもらいました。年が明ければ、3年生0学期、受験生のスタートです。そのスタートを良い形で迎えられるといいですね。

## みんなに聞いた『悩んでいる教科』Q&A 〈つづき〉

前回に引き続き、みなさんの悩み解決コーナーです。今回は、冬休みの勉強にも役に立つのではないかな…と思うものがたくさんあります。

3年生になる前に、ぜひ参考にしてレベルアップしてください。

### 〈国語編〉

#### 読むのに時間がかかる・解くスピードが上がらない

⇒まずは丁寧に読むことが大事。読み方をしっかり身につけて、習熟していくことで、スピードが上がります。

ワークをやるときは、目標時間をしっかり設定してやってみましょう。

#### テストや模試で点がとれない・安定しない・できるときとできないときがある

⇒何度も何度も解く訓練をすることが大事です。自分が読みやすいものなど題材を選び好みしていませんか？いきなり点は伸びません。努力を続け、少しずつ伸ばしていきましょう。

### 〈日本史編〉

#### なかなか覚えられない

⇒勉強した時代を自分で年表にしてみる。最初は重要項目だけのシンプルなもので良い。復習していく中で、それに付け加えて肉付けしていくと、少しずつ覚えられます。図化して目に見えるようにすると覚えやすいですよ。

### 〈数学編〉

#### 復習するのにどうしていいかわからない・間に合わない・1年生のところからわからない

⇒今までの復習であれば冬休みを利用しましょう。長期休暇は復習のチャンスです。1年生のところはわからないままでは大変です。そのまま3年生にならないように。冬休みの宿題を利用して質問しまりましょう。時間をかけて、じっくりをつけましょう。

#### 進むのが早くついていけない

⇒授業が始まる時に「昨日何をやったか」スラスラ言えますか？これができないと授業においてかれます。授業前5分でいいので復習の時間を！“問をやってこない”のは問題外！

#### テストや模試で点がとれない

⇒定期テストは本当に大事にしてください。

120%理解していないと100点はとれません。70%の理解だと30点ぐらいしかとれません。

100点とるつもりで勉強してほしい。模試もまずはそこから。

#### 公式を忘れてしまう

⇒意味のわからないものは覚えられないものです。

3年生になる前に、公式の意味を先生や友達に聞いてみてください。そして使って覚えましょう。

#### やっているけど伸びない…

⇒inputはおそらくできている、しかしoutputができない。つまり、わかったつもりなんですね。

outputを自分でできるのか、確認が必要！「何も見ずに解けるのか」を本番前にcheckすると良いでしょう。「教科書もノートも見ずに解ける」という段階に自分を持っていこう。

### 〈化学編〉

#### テストや模試で点がとれない

⇒定期考査でどの程度の問題が解けないのでしょうか。定期考査で出題される内容はフォローアップやセミナーの基本問題です。授業の復習を定期的にしかりとすることで解ける問題です。定期考査前だけ問題を解くようなことをしていませんか？自主的に定期的の問題を解きましょう。また、今の模試の問題の程度は、セミナーの基本問題以下です。定期考査の復習・解き直しをしかりして、基礎基本の定着を図ることで結果はついてきます。がんばりましょう。

#### 問題を解く機会が少なく、どこが分かっている、どこが分かっていないか、はっきりしない

⇒授業中に問題演習をする機会がなければ、自主学習をしましょう。授業は基礎基本を教えてもらえる時間であり、その確認をする場所です。教科書の問いや問題集を使って、分からない内容を確認しましょう。具体的に分からない問題を先生や友達に質問してみてください。何が分からないかが分かると思います。これから受験生になる君たちは、先生から指示を待つのではなく、指示される前に行動しましょう。

#### 授業が理解できていない

⇒授業が理解できていなくて危機感を持つことは大切なことだと思います。では、理解できていないことを先生に質問しますか。友達に質問しますか。今日、分からなかった内容は今日中に理解しておきましょう。また、一度、自分で考えて調べてみましょう。分からなかったことがより具体的に浮彫になるかもしれませんよ。

## 〈英語編〉

### 長期記憶できない

⇒今日のフレ単を聞いてください。2分集中すれば1ページ覚えられますよ。覚えたかどうか確認し、言えなかったところを集中します。家に帰って書いて、声に出してもう一度覚えましょう。(5分でできます!)覚えたのか確認して、スペルも書けなかったところをしっかりと書けるように。次の日のフレ単の前に、前日の確認をしましょう。これを月～金繰り返して、土日で完璧にします。そして、一週間前や定期テストの前などにクイズ感覚で覚えているか確認しましょう。必ず定着しますよ!!

### コミュ英の予習方法

⇒まずは力試しで一度読んでみる。じっくり読んでわからないところ・わからない単語に下線を引きながら、読み進めましょう。予習プリントに訳を考えて書くことでわからないところがはっきりします。そのあと単語を調べます。予習はわかること・わからないことをはっきりさせることが大事です。この状態で授業に臨めば、授業でわからないところが解決できます。

### 長文の時間が足りない

⇒とくに模試で多いと思います。原因は①単語がわからない②文の構造がわからない③文の流れがつかめない(全体が何を言っているかわからない)と3パターンが考えられます。①は、とにかくフレ単をコツコツ覚えましょう。②は、文法でわからないところはないですか?構文のテキストはきちんとできていますか?③は、メインストーリーを読むとき、いきなり単語を調べながら読むのではなく段落ごとに何が言いたいのか考えながら読むようにします。わからない単語を推測しながらです。そして、全体で何を言っているのか考えます。この、全体の流れを考えることをいつも意識しましょう。毎日『単語・文法・文章を読む』の繰り返しで力がつきます。

### テストや模試で点がとれない

⇒定期テストは、授業で学んだことが理解できているか、の確認です。まとめて覚えようとして覚えられない量ではありません。日頃の予習・授業での確認・記憶の新しいうちに学習の見直しをしていくことがテストの点につながります。その積み重ねで受験の力がつきます。模試では、今まで学習したこと全体を聞かれます。今の力を試すものですが、あくまで模擬試験なので「知らないこと・わからないことに出会えた!」「ここで理解しておこう!」という気持ちで復習して力をつけることに最も価値があります。模試はとった点数よりも、試験後にどういう行動をとるか、が今後の分かれ道になると思いますよ。



## 〈その他編〉

### 1年生の範囲がわからない

⇒教科のアドバイスにもありましたが、この冬休みを利用して、もう一度復習をしましょう。冬休みの宿題にある1年生の範囲をしっかりとやって力にするのも手だと思います。

### 時間が足りない

⇒「時間がない」はただの言い訳。時間は自分で作るものです。最低限やらなくてはいけないものをしっかりとできるように。手帳を利用して自己管理するのもいいのではないのでしょうか。無駄にしていた時間が見えてくるかもしれません。帰宅してから学習開始までに無駄な時間がたくさんあるはず。勉強・部活・遊び、うまくバランスをとってやるべきときにやるべきことを見失わないようにしてください。

### 量が多い

⇒各教科の課題を整理して、何をいつまでにやるべきなのかを考えましょう。しっかりと計画を立てて、やるべきことを後回しにしないように。休日や長期休暇を利用するのも大事です。

### 長期記憶にならない

⇒長期記憶にするには、繰り返しやることです。何度も何度も聴いているお気に入りの曲、いつの間にか歌詞を覚えていることありますよね。1回バツとやったことサッと聞いたことを、ずーっと覚えていられる人はそうそういません。ということは、毎日少しずつでも繰り返しやることです。脳のしくみからすると、興味・関心がないことは頭に入らない。「コツコツ」やっている内容に面白みを感じられるようにしましょう。『コツコツが勝つコツ』私の大学の合言葉です。

### 受験に使わない教科をなぜ勉強するのか

⇒科目を絞るということは、人生の選択の幅を狭めてしまっていることだと思います。いらぬものなんて何も無いと思いますよ。幅広い教養をいまの機会に身につけて今後の人生に活かしてください。「あのときこれだけやった」という経験は、必ず活かされる時が来ます。

2年生のあるクラスの掲示に、駿台予備学校の講師の先生のお話が掲載されたものがありました。その中にあった言葉で『勉強すればするほど素敵な仲間に出会う可能性が高まる』というものがありません。「人と人がどう出会って、縁を結んでいけるか」というのは、人生を通して大切なことのような気がします。

あなたは縁を結ぼうと思える“出会いたい人”になれますか?

2015年ラストの今回の花は、サンザシ。(ちなみに先生の誕生花でした。知らなくてビックリ!)

サンザシの花言葉には「希望」「新しい光」というものがあります。

2016年への希望。みなさんに新しい光がさしますように。

